

# 第93回東久留米市民テニス大会

## 《大会要項》



【主催】 東久留米市テニス連盟  
【後援】 東久留米市体育協会  
【協賛】 株式会社 ダンロップスポーツ

【期 日】 :一般 10月27日(日)予備日11月10日(日) :壮年 10月13日(日)予備日10月19日(土)  
・今大会は、原則として第1日目で終わらせるよう進行しますが、第1日目で終わらないときは予備日に続きを行います。  
・一般の部は、10月27日が雨の場合、予備日にそれぞれ第1日目と同じコートで行いますが、10月27日、11月10日とも雨の場合は中止とします。  
・壮年の部は、10月13日が雨の場合、予備日にそれぞれ第1日目と同じコートで行いますが、10月13日、10月19日とも雨の場合は中止とします。

【種 目】 男子ダブルスⅠ部・Ⅱ部 女子ダブルスⅠ部・Ⅱ部 壮年の部 A・B

【試合方法】 ・男子ダブルスⅠ部・Ⅱ部 女子ダブルスⅠ部・Ⅱ部 壮年の部A・Bともラウンドロビントーナメント方式、1セット6ゲーム先取。但し、すべての試合を、ノーアドバンテージ方式で行います。  
・ノーアドバンテージの際のサイドは、レシーバー側のチョイスとします。  
・勝ち上がりは各ブロックとも1位のみです。  
・リーグ戦は、勝敗が同じ場合は、取得ゲーム率(勝ゲーム数/全ゲーム数)の高いチームが決勝トーナメント進出とします。2組が同率の場合は、直接対決の勝者、3組とも同率の場合は、ジャンケンとします。(取得ゲーム率計算の例:①組が6-3、4-6の場合は $10/19=0.53$ 、②組が3-6、6-1の場合は $9/16=0.56$ で②組が上位です。勝ゲーム数ではありません。)  
・各コートとも試合開始は8時30分からです。全試合セルフジャッジで行います。  
・試合ボールはダンロップフォートを使用します。

【表 彰】 ・男子ダブルスⅠ部Ⅱ部・女子ダブルスⅠ部Ⅱ部・壮年A は優勝、準優勝、同率3位まで表彰。  
・壮年Bは優勝者を表彰。

### ルールと 注意事項

- ① 当大会は、すべてのプレーヤーに公平に対応致します。プレーヤーもフェアプレーとスポーツマンシップ発揮に心がけてください。
- ② 集合時間は8時20分に統一されました。集合時刻に遅刻の場合は棄権となります。最初の試合の開始時間は8時30分です。選手は、集合時刻までに2人揃って受付に参加を届けて下さい。雨天またはコート不良等で開催が危ぶまれる時も、集合時刻に集合して下さい。
- ③ エントリー後のメンバー変更は認められません。
- ④ 試合前の練習はサービス 6本とします。
- ⑤ 第1ゲーム終了後は、休憩することなくエンドを交代し第3ゲーム終了後90秒以内の休憩を取ることが出来ます。
- ⑥ スコアボードは、ドロー表の若い番号を黄色として、1ゲーム終了毎にめくって下さい。
- ⑦ 負傷等(ケイレン等を含む)の事故が起きた場合は、1ペア 5分以内 1回のみ休憩を認め、それ以上は認めません。
- ⑧ 会場での事故、盗難等については、当連盟は責任を負いません。充分にご留意ください。
- ⑨ 大声をあげたり、相手を威嚇するような行為は厳に慎んでください。
- ⑩ 本大会の結果は、テニス連盟推奨の対外試合派遣の参考資料とさせていただきます。
- ⑪ その他は、日本テニス協会「JTAテニスルールブック2019」に準じます。
- ⑫ フットフォールトが多く見受けられます、充分気をつけてください。
- ⑬ プラクティスコートは各試合会場になりますので、試合会場以外のコートでの練習は禁止です。

新規連絡事項→ ① 試合進行を早めるため、試合順番を変更していますので御注意下さい  
② 2部で優勝された方は、次の大会は1部にエントリーして下さい。  
③ 1部に昇格された方で1年間勝ちがない方は、2部にエントリーする事が出来ます。

## 《大会役員》

◆大会委員長 小野寄 清美  
◆運営委員長 山内 実  
◆コート責任者 (運営委員) 【西中コート】 山内 実 久保 拓樹  
【小山コート】 菅井 明子 岩泉 三恵子 青木 真理 岡崎 幸代  
【滝山コート】 釈種 秀樹 樋川 道子  
【上の原コート】 佐藤 勇二 松田 睦巳  
【壮年】 山内 実 橋本 利勝  
◆運営委員 岩田 弘 廣部 弘美 寺崎 隆 酒井 郁代 杉浦 広康  
柴田 いみ子 桐木 みよ志 牧 志磨子 春日 徹也 星野 匡彦